

【注目製品情報】昭文社グループ ニュースレター

- 今回は株式会社マップルの注目製品特集をお届けします -

2020.11.17

Topics - 2020.11

<https://www.mapple.co.jp/>

昭文社グループ各社のトピックスをお知らせいたします。

mαpple

地図がえがく、その先へ

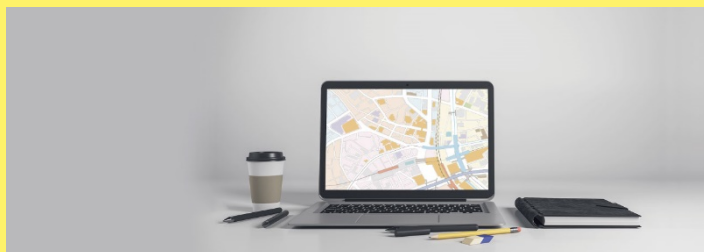
新しいロゴマークとともに飛躍を目指す
マップルの注目製品をご紹介します！

【レターに関するお問合せ】

株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張
TEL：03-3556-8124 | FAX：03-3556-8164

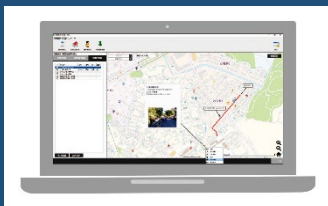
見やすくデザインの優れた案内地図を簡単に作れるソフトが今回IT導入補助金対象に！導入費用の最大4分の3が補助対象！

案内地図作成ソフト『デフォルメマップ作成ツール』



<リモートワーク環境でも快適> イン트라ネット上に置かれた地図データの参照が可能に！

簡易GISアプリケーション開発キット
「Mapple G-SDK」バージョンアップ



Mapple G-SDK を使って開発した独自アプリケーション



Mapple G-SDKが地図参照機能を提供 (スーパーマップル・デジタル)

見やすくデザインの優れた案内地図を簡単に作れるソフトが今回IT導入補助金対象に！導入費用の最大4分の3が補助対象！

- 製品名：『デフォルメマップ作成ツール』 -

地図制作に悩む中小企業・クリエイターを強力にサポート！

～申請期限は2020年12月18日まで、中小企業、小規模事業者が対象～

このたび、株式会社マップルの提供する案内地図作成ソフト『デフォルメマップ作成ツール』が、IT導入補助金（※1）対象となりました。

これにより、これまで、「案内地図の作成に手間やコストがかかっていた」、「わかりやすい地図がなかなか作成できなかった」、「案内地図の掲載をあきらめていた」等のご苦労やお悩みをお持ちだった中小企業、クリエイター、デザイナーといった方々の地図制作環境を劇的に改善できます。

マップルは、こうした取り組みを通じ、DX推進、ニューノーマル時代の事業支援など、社会課題の解決に注力してまいります。

※1 IT導入補助金についてはこちらをご参照ください⇒<https://www.it-hojo.jp/schedule/>

)) デフォルメマップ作成ツールの特長 ((

!! PCがあればオフィスでも、在宅でも『案内地図』を作成できる！

本製品はDVD2枚にアプリケーションと全国の地図データが収録されており、作業用のPCにインストールしてご利用いただけますので、PCがあれば通信環境がなくても地図制作の作業が可能です。

また、全国の地図データが網羅されていますので、在宅などで、手元に地図資料がなくても、そのままデータベースから切り出して「完成品」の地図を作成することができます。

!! マップルのノウハウが凝縮したわかりやすい『案内地図』を作成できる！

「案内地図」があれば、集客効果が期待できますし、訪問客を迷わせることなく誘導することができます。

本製品には、地図会社のマップルならではの「見やすい」「わかりやすい」「迷わない」地図を作成するノウハウが詰め込まれていますので、ツール操作だけで、高品質な「案内地図」を作成できます。

!! ツールの機能を使って、かんたんに、大量に『案内地図』を作成できる！

地図を作るには熟練した編集技術が必要です。「わかりやすい地図」となると尚更のことですが、本製品では、ツール操作だけでかんたんに、しかも大量に「案内地図」を作成できます。

どれくらいの縮尺が最適か？どのような目標物を載せたら良いのか？などといった地図の良し悪しのキモとなる企画や編集作業はツールが自動で処理してくれます。

!! 著作権を気にせず、マップル最新版の地図データを利用できる！

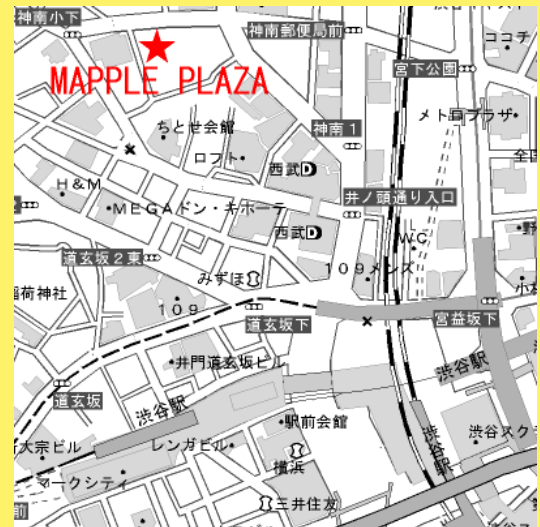
地図を作成するには、実は著作権などのハードルがあります。公共の測量成果（25000分の1地形図など）をベースに作成する場合には、国土院に使用申請を行なう必要がありますし、市販の地図やネットの地図を無断で利用すると著作権侵害にあたる可能性があります。

本製品なら、3ヶ月に一度更新される最新の地図データをベースに著作権を気にせずにご利用できます。

!! さまざまな意匠パターンの『案内地図』が作成できる！

広告やガイド誌などに「案内地図」を掲載する場合、地図の見やすさだけではなく、その誌面のデザインやコンセプトに適った地図意匠にすることが大きなポイントになります。

本製品には、多量の意匠パターンを初期設定しているほか、お客さまご自身で意匠をカスタマイズすることもできますので、最適なデザインの「案内地図」を作成することができます。



<ツールで作成した案内地図の意匠例>

)) 製品概要 ((

名称：デフォルメマップ作成ツール

販売：株式会社マップル

開発・サポート：株式会社昭文社クリエイティブ

▼「デフォルメマップ作成ツール」の詳細はマップルのコーポレートサイトをご覧ください。

<https://mapple.com/products/sketch-maps/>

)) お問い合わせ先 ((

株式会社昭文社クリエイティブ

担当：中島、米山

連絡先：

ad-contact@sc-mapple.jp

<リモートワーク環境でも快適>
イントラネット上に置かれた地図データの参照が可能に！

- 製品名：『Mapple G-SDK』 -

簡易GISアプリケーション開発キット
「Mapple G-SDK」がバージョンアップ！

～導入検討用に無償の試用版もご提供～

株式会社マップルは、簡易GISアプリケーション開発キット『Mapple G-SDK』の最新版『Ver1.5』を、2020年11月27日より提供開始いたします。

Mapple G-SDKは、見やすさが追求された地図・用途に応じた拡張機能・圧倒的低価格の3つが揃う簡易GISアプリケーション開発キットです。

GISアプリ開発に必要な地図描画や検索、ルート探索などの機能を全てコンポーネント化していますので、これだけで地図を活用したオリジナルの高品質な地図システム／アプリ開発が実現できます。

地図データには当社の地図ノウハウがふんだんに詰まった市販地図ソフト『スーパーマップル・デジタル』を活用するため、地図デザイン・地図の操作性が優れているだけでなく、お手軽にご利用いただけるのが最大の特長です。

お客さま側で地図サーバーを構築したり、インターネットと接続する必要もないことから、小～中規模の地図システム／アプリケーション開発に最適です。

)) Mapple G-SDK Ver1.5の主な変更点、新機能 ((

|| サーバー上の地図データ参照対応

新型コロナウイルス感染症流行に伴い加速したリモートワーク・在宅勤務環境でも効率的にMapple G-SDKをご利用いただけるようにするため、これまで個々のクライアントPCにインストールすることを必須としていた地図データをNASやファイルサーバーなどイントラネット上に置き、参照して利用できるように拡張しました。

これにより、従来課題となっていた光学ディスクドライブがなかったり内蔵HDDの空き容量がないようなクライアントPCへのインストール、環境構築にかかる時間が大幅に削減でき、今まで以上に活用の幅を広げることができるようになりました。

|| 各種機能拡張の実施

地図描画に関係するメソッドを拡張し、超高解像度ディスプレイへの出力や、より精度の高い地図描画やスケール変更などに対応しました。

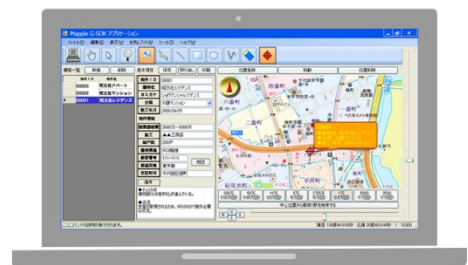
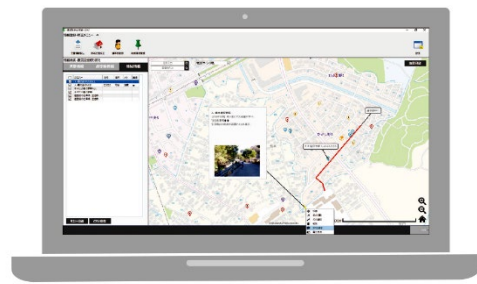
また、スーパーマップル・デジタル21で新たに追加された地図スタイル「超でっか字」(※2)が利用可能となりました。従来からあった「でっか字」スタイルよりもさらに大きな文字表示に切り替えることで、シニア世代なども含めて、どなたにも見やすくより安心してお使いいただける地図が表示できるようになります。

※2 地図スタイル「超でっか字」はスーパーマップル・デジタル21との組み合わせのみ利用可

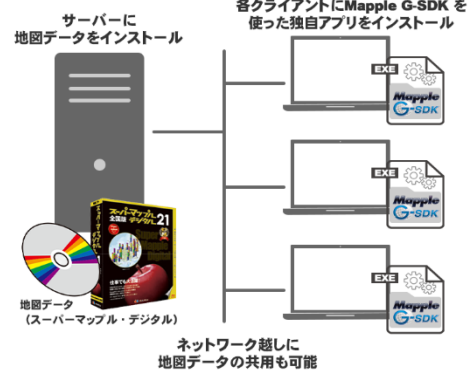
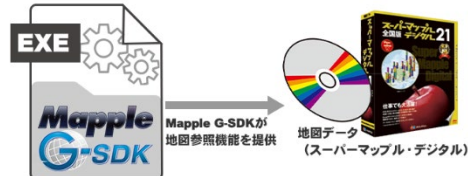
|| Android端末向け開発キットもバージョンアップ

Android端末向け簡易GISアプリケーション開発キット『Mapple G-SDK for Android』の最新版『Ver3.1.0』も同時に提供開始いたします。

新しい動作端末へ適用 (Android OS 5.0～9.0 → 5.0～11.0、APIレベル21～28 → 21～30) し、より精度の高い地図描画ができるようになりました。



Mapple G-SDK を使って開発した独自アプリケーション



<サーバー対応構成図>

)) 製品概要 ((

名称： Mapple G-SDK Ver1.5

販売： 株式会社マップル

▼「製品構成」「開発環境」等の情報はマップルのコーポレートサイトをご覧ください。

<https://mapple.com/products/system-sdk/>

)) お問い合わせ先 ((

株式会社マップル 第二事業部

担当： 岩川、菊池

問い合わせフォーム：

<https://mapple.com/contact/>

電話でのお問い合わせ：03-3556-8155